



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：124人
 病床数：643床（一般582床）
 外来患者数：559人/日（令和4年度実績）
 入院患者数：428人/日（令和4年度実績）
 待遇：1年目400千円/月
 2年目420千円/月

指導医数	研修医数	救急搬送患者数	手術件数
47人	18人	3972人 (令和4年度実績)	2983件 (令和4年度実績)

■初期臨床研修プログラムの一例

研修1年目から概ね2年目の半期までを目途に、必修科目（内科24週以上、救急12週以上、外科・小児科・産婦人科・精神科・地域医療についてはそれぞれ4週以上）の研修を行います。また、救急科研修は麻酔科での研修を経て行っております。地域医療に関しては、2年目の研修となります。必修以外の残りは、選択期間として研修不十分な科の追加研修や、将来の希望に沿った研修にあてることが可能です。全体のバランスを考えて選択することにはなりますが、研修順序等も柔軟に決めることが可能となっております。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科						小児科	麻酔科	救急科	内科	外科		
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	救急科	精神科	地域医療	自由選択	産婦人科	選択期間							

4月 3月

■臨床教育研修部長からのメッセージ

当院は札幌西部の住宅街にあり、まわりは三角山など自然に恵まれています。専門性の高い診療科を有し、特に3次救急を核とした各専門急性期医療と、政策医療（神経難病、精神科身体合併症、小児慢性疾患、結核、筋ジストロフィー・重症心身障害）が特色になります。このように幅広い研修が可能ですし、充実した指導医が在籍していることも特徴です。さらに、後期研修としても、道内はもとより全国的な国立病院機構のネットワークを利用して、様々なキャリアパスが描けます。自然環境に恵まれた、当院での充実した初期研修ライフを過ごしませんか？



臨床教育研修部長
新野 正明

■指導医からのメッセージ

当院は多彩な診療科による幅広い研修と、全科横断的に行われるレクチャー・症例発表を行っています。救急当直では、札幌市内3次救急医療機関5施設の1つである救命救急センターにおいて、指導医のもと、初期研修医主体の診療を目指します。2年後飛躍的に成長した自分を実感できるはずです。



救急科医長
塚本 祐己

■研修医からのメッセージ

当院の初期研修は自由な診療科ローテーションができ、自分の希望や将来の進路に沿った研修ができます。また、熱心に指導して下さる指導医の先生方、当直や救急科研修での主体的な対応、広く充実した個室の研修医室も魅力です。研修医は道内だけでなく道外の大学出身者もきており、様々な個性を持った仲間と研修することができます。ぜひ一度見学に来て、雰囲気を感じてください。



研修医 高島 輝直

■連絡先

ADDRESS
〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1-1
 PHONE
011-611-8111
 担当部署
北海道医療センター事務管理課職員班
 E-MAIL
101-syokuinhancho@mail.hosp.go.jp
 URL
https://hokkaido-mc.hosp.go.jp

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科	●	●	眼科			臨床検査
	●	小児科	●	●	耳鼻咽喉科	●	●	救急科
	●	皮膚科	●	●	泌尿器科	●	●	形成外科
	●	精神科	●	●	脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科			放射線科	●	●	総合診療
	●	整形外科	●	●	麻酔科			
	●	産婦人科	●	●	病理			